

議案第39号

令和元年度 勝山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）

令和元年度勝山市の下水道事業特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,290千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,014,290千円と定める。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 既定の地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和元年11月29日提出

勝山市長 山岸正裕

第1表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位：千円)

款	項	既定額	補正額	計
6 繰入金		253,872	△2,667	251,205
	1 他会計繰入金	253,872	△2,667	251,205
8 諸収入		12,832	3,457	16,289
	3 雑入	12,830	3,457	16,287
9 市債		193,800	6,500	200,300
	1 市債	193,800	6,500	200,300
歳入	合計	1,007,000	7,290	1,014,290

2 歳出

(単位：千円)

款	項	既定額	補正額	計
1 下水道事業費		574,204	7,290	581,494
	1 下水道事業費	574,204	7,290	581,494
歳出	合計	1,007,000	7,290	1,014,290

第 2 表 地方債補正

(変更)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道 建設事業	千円 193,800	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換することができる。 (なお、利率見直し方式で借り入れる資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の融資条件、協定による)	千円 200,300	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換することができる。 (なお、利率見直し方式で借り入れる資金については、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の融資条件、協定による)
計	193,800				200,300			

(1) 歳入歳出予算事項別明細書

1 総括
(歳入)

(単位：千円)

款	既定予算額	補正予算額	計
6 繰入金	253,872	△2,667	251,205
8 諸収入	12,832	3,457	16,289
9 市債	193,800	6,500	200,300
歳入合計	1,007,000	7,290	1,014,290

(歳出)

(単位：千円)

款	既定予算額	補正予算額	計	補正予算額の財源内訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国・県支出金	地方債	その他	
1 下水道事業費	574,204	7,290	581,494		6,500	△3,358	4,148
2 公債費	432,296	0	432,296			691	△691
歳出合計	1,007,000	7,290	1,014,290		6,500	△2,667	3,457

2 歳 入

6 款 繰入金

1 項 他会計繰入金

(単位：千円)

目	補正額	既定額	計	節		説明	既定予算額
				区分	金額		
款合計	△2,667	253,872	251,205				
項合計	△2,667	253,872	251,205				
1 一般会計繰入金	△2,667	253,872	251,205	1 一般会計繰入金	△2,667	1 一般会計繰入金 (上下水道課)	253,872

8 款 諸収入

3 項 雑入

(単位：千円)

目	補正額	既定額	計	節		説明	既定予算額
				区分	金額		
款合計	3,457	12,832	16,289				
項合計	3,457	12,830	16,287				
1 雑入	3,457	12,830	16,287	2 税還付金	3,457	1 消費税還付金 (上下水道課)	0

9 款 市債

1 項 市債

(単位：千円)

目	補正額	既定額	計	節		説明	既定予算額
				区分	金額		
款合計	6,500	193,800	200,300				
項合計	6,500	193,800	200,300				
1 下水道債	6,500	193,800	200,300	1 下水道債	6,500	1 公共下水道事業債 (上下水道課)	193,800

3 歳 出

1 款 下水道事業費

1 項 下水道事業費

(単位：千円)

目	補正額	(上)既定額 (下)計	補正額の財源内訳			内 訳		節		説 明		
			特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	事 務 事 業 内 容	既定予算額		
			国・県支出金	地 方 債	そ の 他							
款 合 計	7,290	574,204 581,494		6,500	△3,358	4,148						
項 合 計	7,290	574,204 581,494		6,500	△3,358	4,148						
1 下水道総務費	3,313	30,879 34,192				3,313	2 給 料	1,303	1 職員人件費	2,998	9,038	
						2,998	3 職員手当等	972	(上下水道課)			
							4 共 済 費	569	2 給料	1,303		
							11 需 用 費	222	一般職給	1,303		
							13 委 託 料	△615	3 職員手当等	972		
							14 使用料及び賃借料	264	4 共済費	569		
						315	19 負担金、補助及び交付金	154	19 負担金、補助及び交付金	154		
							27 公 課 費	444	市町総合事務組合退職手当 担金	154		
							19 負担金、補助及び交付金	154	2 一般管理諸経費	315	21,841	
									(上下水道課)			
2 下水道建設費	3,141	378,337 381,478		6,500	△3,359		2 給 料	△958	1 下水道管渠布設(起債)事業費	6,493	60,339	
				6,500	△7		3 職員手当等	△1,106	(上下水道課)			
							4 共 済 費	△459	2 給料	367		
							15 工事請負費	6,126	一般職給	367		
									15 工事請負費	6,126		
					△3,352			2 下水道管渠布設(単独)事業費	△3,352	15,422		

下水道事業特別会計

1 款 下水道事業費

1 項 下水道事業費

(単位：千円)

目	補正額	(上)既定額 (下)計	補正額の財源			内 訳 一般財源	節		説 明		既定予算額
			特 定 財 源				区 分	金 額	事 務 事 業 内 容		
			国・県支出金	地 方 債	そ の 他						
(下水道建設費)							19 負担金、補助及び交付金	△462	(上下水道課)		
										3 職員手当等 △1,106 4 共済費 △1,784 19 負担金、補助及び交付金 △462 市町総合事務組合退職手当負担金 △462	
									3 処理施設改築(交付金)事業費 0	259,796	
									(上下水道課)		
									2 給料 △1,325 一般職給 △1,325 4 共済費 1,325		
3 下水道維持管理費	836	10,578 11,414			1	835	11 需用費	500	1 管渠維持補修費 835	10,172	
						835	14 使用料及び賃借料	1	(上下水道課)		
							16 原材料費	335	11 需用費 500 修繕料 500 16 原材料費 335 マンホール鉄蓋代 335		
					1				2 下水道雨水排水路維持管理費 1	406	
								(上下水道課)			
								14 使用料及び賃借料 1 土地・敷地賃借料 1			

2 款 公債費

1 項 公債費

(単位：千円)

目	補正額	(上)既定額 (下)計	補正額の財源内訳				節		説明		
			特定財源			一般財源	区分	金額	事務事業内容	既定予算額	
			国・県支出金	地方債	その他						
款合計	0	432,296 432,296			691	△691					
項合計	0	432,296 432,296			691	△691					
1元金	0	348,214 348,214			691	△691					
					691	△691			1 市債償還元金 (上下水道課)	0	348,214

(2) 給 与 費 明 細 書

一般職
(1) 総括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				共 済 費	合 計	備 考
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	5	—	15,196	9,406	24,602	5,038	29,640	
補 正 前	5	—	14,851	9,540	24,391	4,928	29,319	
比 較	—	—	345	△134	211	110	321	

※職員数の()内は、再任用短時間勤務職員数で外書き

(単位 千円)

職 員 手 当	区 分	扶 養 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当	単 身 赴 任 手 当
	補 正 後	818	324	251	30	230	—	—
	補 正 前	678	591	216	30	230	—	—
	比 較	140	△267	35	—	—	—	—

の 内 訳	区 分	夜 間 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	寒 冷 地 手 当	児 童 手 当
	補 正 後	—	156	3,859	2,651	267	820
	補 正 前	—	156	3,861	2,740	318	720
	比 較	—	—	△2	△89	△51	100

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

(単位 千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳及び説明			備 考
給 料	345	給与改定に伴う増減分	15		給与改定の状況 本年度 改定率 0.15% 実施時期 平成31年4月1日
		その他の増減分	330		
職員手当	△134	区 分	制度改正に伴う増減分	その他の増減分	手当改定の状況 勤勉手当一部改定
		扶 養 手 当	—	140	
		住 居 手 当	—	△267	
		通 勤 手 当	—	35	
		特 殊 勤 務 手 当	—	—	
		時 間 外 勤 務 手 当	—	—	
		宿 日 直 手 当	—	—	
		単 身 赴 任 手 当	—	—	
		夜 間 勤 務 手 当	—	—	
		管 理 職 手 当	—	—	
		期 末 手 当	4	△6	
		勤 勉 手 当	49	△138	
		寒 冷 地 手 当	—	△51	
		児 童 手 当	—	100	
	計	53	△187		

(3) 給料及び職員手当等の状況

ア. 職員1人当り給与

(単位 円)

区	分	一般行政職
令和元年12月1日現在 (給与改定後)	平均給料月額(円)	292,633
	平均給与月額(円)	326,833
	平均年齢(歳)	39.11
令和元年12月1日現在 (給与改定前)	平均給料月額(円)	292,200
	平均給与月額(円)	326,400
	平均年齢(歳)	39.11

イ. 初任給

(単位 円)

区	分	一般行政職
高校卒	改定後	150,600
	改定前	148,600
大学卒	改定後	171,700
	改定前	170,100

ウ. 級別職員数
(令和元年12月1日現在)

区 分	一般行政職	
	職員数 (人)	構成比 (%)
1 級	—	—
2 級	—(1)	—(100.0)
3 級	2	66.7
4 級	1	33.3
5 級	—	—
6 級	—	—
7 級	—	—
計	3(1)	100.0(100.0)

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主 事 技 師	主 事 技 師	主 査	主 任	主 幹	課 長	部 長

エ. 期末手当・勤勉手当

	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
改定後	2.225	2.275	4.500	有	
改定前	2.225	2.225	4.450	有	
比 較	—	0.050	0.050		

(3) 地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前前年度末現在高 千円	前 年 度 末 現在高見込額 千円	当該年度中増減見込み		当該年度末 現在高見込額 千円
			当該年度中 起債見込額 千円	当該年度中 元金償還見込額 千円	
下水道事業債	5,807,680	5,621,347	200,300	348,214	5,473,433
合 計	5,807,680	5,621,347	200,300	348,214	5,473,433